

令和4年度事業報告

(公財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会

1 献眼登録管理事業

角膜移植を推進するため、眼球を提供いただける方291名の登録を行い、アイバンク登録票を発行した。

2 角膜移植に伴うあっせん・臓器提供に係る調整事業

(1) 角膜のあっせん業務

ライオンズクラブ（献眼委員・アイバンクサポーター）、医療機関（摘出医、主治医、院内コーディネーター）、信大医学部（眼科医教室）、検査機関等連携のもと、角膜のあっせんを行った。

献眼者 15名 角膜あっせん数 27件

(2) 角膜移植の推進体制の充実

ア 眼球摘出セットの貸与・配置

医療機関に貸与のほか、3ライオンズクラブ（松本深志、飯田、佐久）に配置。

イ 眼球搬送箱の管理

42箇所に配置している眼球搬送箱の薬剤の管理を適正に行った。

(3) 臓器提供あっせん調整業務

ア 長野県立こども病院

脳死下臓器提供、ご家族承諾あり。

心臓・肺・肝臓・腎臓のご提供

（5月20、21、24日病院内にてご家族面談）

⇒3月12日厚労省大臣感謝状贈呈のため、JOT担当Co.とご家族訪問

イ 信州大学医学部附属病院

脳死下臓器提供、本人の意思表示カード・ご家族承諾あり。

肺・腎臓のご提供

（6月30日、7月1日病院内にてご家族面談）

⇒10月13日厚労省大臣感謝状贈呈のため、JOT担当Co.とご家族訪問

(4) 臓器移植医療の医療機関への体制支援

- ・長野県内 5 類型医療機関（北信総合病院、相澤病院、諏訪赤十字病院、飯田市立病院、伊那中央病院、佐久医療センター）へ訪問し、院内体制整備の確認、臓器搬送経路の確認等
- ・長野県臓器移植院内コーディネーター会議の開催
- ・信州大学医学部附属病院院内コーディネーター定例会への参加（毎月 1 回）
- ・長野赤十字病院臓器提供に係る無呼吸テスト・搬送経路シミュレーションへの参加
- ・飯田市立病院、相澤病院主催の臓器移植研修会講師
- ・信州大学医学部附属病院心停止後臓器提供手術室シミュレーションにおける他院からの見学調整業務
- ・伊那中央病院臓器移植に係る委員会への参加
- ・県内医療機関院内マニュアル整備に関する資料提供 等

3 臓器移植啓発普及事業

(1) 献眼をはじめ臓器移植に対する理解を深めるため、長野県腎移植推進協議会、長野県透析研究会及び長野県透析医会とともに「臓器移植普及推進事業実行委員会」を組織し、次の事業を実施した。

- ・長野県民を対象に臓器移植の理解と臓器提供意思表示の普及啓発を目的としたテレビ CM の放送
R4.10 月に毎日 1 回、31 回放送
- ・グリーンリボンデーに合わせて松本城をライトアップ
R4.10.15～16
- ・テレビ番組「あなたもホームドクター」で 2 週間に渡って移植医療について紹介
- ・テレビニュース内で【命のリレー～移植医療が行われるまで】を放送
R4.10.17～10.21

(2) 表彰等（敬称略）

ア 理事長の感謝状贈呈

- ・献眼者（ご遺族） 15 名
- ・献眼者家族
北村泰子 様
- ・献眼業務を的確に処理されたライオンズクラブ等
伊那ライオンズクラブ
- ・多額の寄付をした団体
ライオンズクラブ国際協会 334-E 地区

イ 摘出協力病院への礼状

ウ 献眼者家族への礼状

(3) 関係諸団体との情報交換

(公財)日本アイバンク協会、(公社)日本臓器移植ネットワーク、都道府県臓器移植推進組織協議会などのWeb会議等に参加した。